東京学士学院 自己点検・評価

令和4年(2022年) 4月時点

■評価者 理事 藤崎伸一 校長 多田道夫

【5】達成している 【4】ほぼ達成している 【3】どちらとも言えない 【2】取り組みを検討中 【1】改善が必要 【NA】あてはまらない

1 教育の理念

- 【5】教育の目的・目標、育成する人材像が明確になっている
- 【5】社会のニーズと合致している

2 機関運営

- 【5】理念や目的に沿った運営方針や事業計画が策定されている
- 【5】組織運営や人事、財務管理に関する規定、意思決定システム、 コンプライアンス体制が整備されている

3 教育活動

- 【5】理念に沿った教育課程が編成されている
- 【5】生徒が到達すべき日本語能力の目標が明示されている
- 【5】成績評価や進級、評価の判定基準が明確になっている
- 【4】教員の指導力向上、教育課程の改善のための取り組みが行われている

4 学修成果

- 【5】生徒の日本語能力が、機関が定める到達目標に達している
- 【5】生徒の進路を適切に把握している

5 生徒支援

- 【4】学習相談、進路に対する支援体制が整備されている
- 【4】健康管理や日本での生活指導などへの支援体制が整備されている
- 【4】防災や緊急時における体制が整備されている

6 教育環境

- 【4】施設、設備が安全かつ十分に整備されている
- 【4】学習効率を図るための環境整備がなされている

7 入学者の募集

- 【5】入学者の募集が適切に行われている
- 【5】入学希望者に対し、日本語教育機関の情報が正確に伝えられている
- 【5】適切な授業料が設定されている

8 財務

- 【4】中長期的に財務基盤が安定している
- 【4】予算、収支計画が有効かつ妥当なものである
- 【5】会計監査が適切に行われている
- 【4】財務情報の公開の体制ができている

9 法令遵守

- 【5】出入国管理及び難民認定法及び各種関係法令を遵守している
- 【5】個人情報保護の取り組みを行っている
- 【5】自己点検の実施と改善及びその公開を適切に行っている

10 地域貢献

- 【2】教育機関の資源、施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っている
- 【2】生徒のボランティア活動への支援を行っている
- 【2】公開講座の実施などの取り組みを行っている